



多くの方々を支えられ、5月13日（土）に創立60周年記念式典を無事終えることが出来ました。今日まで御指導、御協力をいただきました。先輩諸兄、関係各位の皆様方に心より御礼申し上げます。

創立60周年記念式典・大懇親会の実行委員長という大役を頂き、当初はプレッシャーを感じ、思い悩むことも多かったですが、関係各位にご協力をいただき、そして現役メンバーの協力や多くの先輩方からの支援、そして素晴らしい委員会メンバーにも恵まれ、何とか責務を全うすることが出来ました。現役メンバー、委員会メンバーの皆様には無理なお願ひもりましたが嫌な顔をせずに、対応していただきました。本当に感謝したいと思います。

過去60年という歴史の中で多くの先輩方が繋いでこられた『こちら』を現役メンバー82名が引き継ぎ、私たちの手で新しい次代へ引き継ぐべく、テーマ『一心強心』、スローガン『新しきを知り次代へ継ぐ』を掲げ、創立60周年記念式典・大懇親会に取り組んできました。多くの成功や失敗を積み重ねてきましたが、そのどれもがとても貴重な経験として私たち

の中に残る形となり、多くの気づきと学びを得ることができ、大変意義のある機会であったと思えます。この60周年という節目の年に行った、創立60周年記念式典・大懇親会が、尾道青年会議所が発展する一助となれば幸いです。

私自身、記念式典・大懇親会を通じて多くの経験をさせていただきました。この経験は今後の人生、青年会議所活動に必ず役立つものと考えています。スローガンにあるように新しいことにチャレンジし、新しい発見や経験を積み重ね、次の世代にしっかりと引き継いでいきたいと考えています。

そして、私達が先輩方の背中を追いかけていたように、私達が後輩達に背中を見せていく事が責務であると考えています。その為にこの後に続く事業に全力で取り組み、率先して行動していきたいと思えます。

今後さらに現役メンバーの絆を強固なものとし、『こちら』をひとつにし、明るい豊かなまちづくりのために、貢献できる活動を実施し、次の10年に向け、お互いを高め合い、魅力のある組織を継続していくべく、一心強心を一つの支えにして、真摯に取り組んでいく所存です。

（記事：60周年実行特別委員会 実行委員長 加度亮平）

## 式典



## 大懇親会





60周年記念  
特別インタビュー



第57代理事長  
高橋武也 先輩

——JC活動に向かい合わせたご自身の経験を、先輩の教えとして現役メンバーに伝えて頂きたいと存じます。

私は幸運なことに理事長をさせていただけました。みんなと同じ会費でこんなに得難い経験をさせていただけただけで感謝をしています。思い出話をするとキリがないのですが、理事長の出した方針に沿って全メンバーが同じ方向を向ける尾道JCの良さをとても感じる1年でした。多くの青年会議所がメンバーを減らしている中で尾道JCがあまり減らすことなく元気を保っていられる理由は2つあると思います。

ひとつは会員拡大へ全員で真剣に取り組んでいること。もうひとつは「一番やりたい人が理事長になる」ではなく、「一番なりたいと思われている人が理事長になる」ということだと思えます。

す。  
この2つだけ守って行けば今後尾道JCは元気なLOMとして続いていくと思えます。

——60周年を迎え、これからの尾道青年会議所に期待すること

今までの先輩方がやってきたことを参考に、今まで先輩がやったことが無いことを成し遂げて欲しいです。決して前例踏襲主義になつてはいけません。前の人がやったことをなぞる方が楽ではあると思いますが、それだと面白くない。やつてる側がワクワクしなからできるような事業を是非考えてください。

手前味噌で申し訳ないのですが、私が理事長の年にやった「西國寺仁王門の大葎草履の改修事業」は非常に良いモデルケースだと思つています。間違いなくJCでないと出来なかつた事業でした。メンバー全員が丸となつて一つの目標を成し遂げ、それがまちからも評価され、さらに後世に形として残る、しかもお金がほとんどかかつてない。(労力は莫大にかかりましたが)是非そんな事業をこれからもやって欲しいです。

——最後に、現役メンバーに一言

こんなことを歴代理事長として口にすると怒られるかも知れませ

んが、JCの活動はどこまで行っても「ゴッコ遊び」だと思つています。だからこそ真面目に取り組んで欲しい。不真面目に遊ぶことぐらい時間と労力とお金の無駄なことはありませんから。その中で得るものは意外と大きいのではないのでしょうか？

「やるからには理事長を目指せ」という言葉もありますが、私なりにいうなら「理事長になつて欲しいと思われたい人を目指せ」です。全員理事長にはなることは出来ませんが、「理事長になつて欲しいと思われたい人」なら全員なれますから。

- |                |        |        |
|----------------|--------|--------|
| 平成25年 卒業生 (9名) | 河井 茂   | 榎原 靖貴  |
|                | 坂本 篤勇  | 手塚 淳三  |
|                | 寺下 弘記  | 西本 周一郎 |
|                | 濱中 貴一郎 | 平林 遵   |
|                | 村上 伸一  |        |
|                |        | (敬称略)  |
| 平成25年 入会者 (7名) | 石井 理絵  | 岡田 健吾  |
|                | 櫻野 竜   | 新宅 正章  |
|                | 高橋 建太  | 原田 知晴  |
|                | 宮地 晃二郎 |        |

主な事業



第23回参議院議員通常選挙 公開討論会



三浦雄一郎氏講演会  
テーマ「80歳のエベレスト登頂世界最高峰を極めた挑戦者からのメッセージ～尾道の未来に向けて、ここで自然との調和を考える～」



西國寺仁王門 大わら草履改修事業



# ブロック 野球大会

平成29年5月7日（日）、庄原の地にて今年もブロック野球大会が開催されました。天候にも恵まれ、青空の下、メンバー一同白球を追いかけました。

グループリーグでは、庄原J.C、三次J.Cという強豪チームとの対戦でしたが、なんとか勝利し、グループを突破することができました。

準決勝では広島J.Cと対戦し、惜しくも破れ、3位決定戦に進みました。3位決定戦では因縁の呉J.Cとの対戦でした。すでに4試合目ということもあり、一同力の限り健闘しましたが、ここで力尽き、4位という結果に終わりました。



(記事：野球部キャプテン 中司昌克)

地区大会へ進出することはできませんでしたが、次年度につなげることが出来る結果であったと思います。



# ブロックアカデミー

6月3日（土）、府中市にて広島ブロック協議会ブロックアカデミーが開催されました。

広島県内12 LOMから、新入会員・仮入会員の皆さんが参加するこの事業に、尾道青年会議所から太田理事長始め、多くの新入会員とメンバーが参加して参りました。

参加者は13の班に別れ、地域が抱える課題から解決策を見いだし、議案にまとめ上げ他の班のメンバーにプレゼンテーションを行いました。

また、体力系の研修として、班のメンバー全員がこころ一つに大縄跳びを行い、その回数を競いました。

他LOMのメンバーと交流を持てた有意義な1日となりました。今回の学びを今後のJ.C活動に活かして行きたいと思えます。



(記事：三浦雄輔)



# 理事長等候補者 選考委員選挙

6月5日合同委員会にて理事長候補者等選考員選挙が行われました。

この度、半数以上のメンバーが事前投票を行っていたこともありとてもスムーズな進行が出来ました。麻生直前理事長が今回の選挙についての心構えや注意事項をお話しされ、その後の投票によって、次年度理事長を選出する7名の選考委員が選出されました。

選考委員に選ばれたのは、安楽城大 作君・池田憲泰君・加度亮平君・川原浩太君・武田大俊君・安本皇君・山北真也君です。

この7名に太田理事長と麻生直前理事長で構成される選考委員会によって次年度理事長が選出されます。次年度理事長がどんなになるのか気になりますね。



(記事：政成啓行)







**60周年実行特別委員会**

我々60周年実行特別委員会では、尾道青年会議所の創立60周年に際し、記念式典や記念事業を大いに盛り上げるべく、日々議論を重ねております。

5月13日の記念式典と大懇親会では、多くの方のご支援とご協力のおかげで大成功に終わりました。本当にありがとうございました。また記念事業では、地域の方にも多く参加していただき、盛大に楽しめる事業を委員会メンバーみんなで議論しておりますのでご期待ください。

そのほかにも7月のゆかた会や12月のクリスマス会と事業は盛りだくさんです。今後の事業でも多くの方にご支援とご協力いただくようになりますが、何卒宜しくお願い致します。

中島 裕一郎



**地域の魅力創造委員会**

私たち地域の魅力創造委員会では、工藤委員長の所信である「共想」というテーマのもと、活動をさせていただいております。早いもので本年度も半年が過ぎましたが、当委員会の事業としましては、まだ4月例会を終えたばかりでございます。

夏には夏期講習、そして秋には集大成として魅力あるまちづくり創造事業を考えており、その実現のために日々委員会メンバーで、議論を重ねております。今後の事業を成功させるためには皆様のご協力なしには成すことができません。今後とも魅力ある工藤委員会をよろしくおねがいいたします。

河原 研介



**地域特性を活かしたまちづくり委員会**

地域特性を活かしたまちづくり委員会の歌です。当委員会では4月に行われた尾道みなと祭への参画事業として『BAR・TATTE NEO(バルタッテ ネオ)』を開催し、飲み物の販売や、熱気球やはしご車への搭乗体験を行いました。今月より『尾道祇園祭・三体廻し』をはじめ多くの祭りに携わっていきますので、皆様のご協力を賜りたく何卒宜しくお願い致します。また当委員会では、昨今の突発的な自然災害時に青年会議所として、スムーズにどのような支援活動が出来るのかなどマニュアル策定に鋭意検討しております。今後も委員会メンバー全員で一致団結し、尾道のまちづくりに励んで参りたいと思いますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

歌 一行



**拡大研修委員会**

我々拡大研修委員会では、尾道のまちの発展と共に、青年会議所を通じ共に自己成長し、笑顔でまちのために一緒になって汗を流せる人材が集えるよう、日々拡大活動を行っております。

また、尾道青年会議所の魅力や尾道との関わりをお伝えすることで、生涯の友と呼べる仲間に出会える機会を多くの方にご提供しています。

3月例会では、日本青年会議所で拡大委員会副委員長を務められた、坂出青年会議所 新谷副理事長をお招きし、拡大活動の意義を共有しました。

拡大活動には、尾道青年会議所全員の熱い想いが必要ですので、皆様のご支援をよろしくお願い致します。

岡田 貴臣

*Congratulations!!*

5月27日、福山の地にて、結婚式・披露宴をあげさせて頂きました。当日は、多くの先輩方や友人にあたたかい祝福を頂きましたこと、本当に感謝申し上げます。この素晴らしい日をいつまでも忘れずに、ふたりで幸せな家庭を築いていきたいと思っております。これからも、末永く宜しくお願い致します。(記事:森川 陵)



**おのみち家 onomichi ya OPEN!**

4月末にお土産&雑貨店がオープンいたしました。おのみち家は、尾道のオススメなお土産、母の手作りな物、雑貨など、そして、この度まかり家の尾道ラーメンのお土産、お持ち帰りができるようになったり、母の想いが詰まったアットホームなお店になっています。お近くに来られた際には、ふらっと遊びに来てください。



**おのみち家**  
尾道市土堂1丁目17-14

海岸通りのセブンイレブンから東に向かってちょっとの距離です。



編集 後記

梅雨に入りました。過去のデータでは梅雨の時期は1週間に1日程度しか快晴にならないらしいです。2017年度も後半戦に入り、JCの事業も多くなってまいります。正念場を迎えるにあたり、気温が高くなっていく中、体調管理をしっかりと、充実したJC運動を行っていきましょう。(記事:中司 昌克)